



MYU Next Leaders Foundation



ご寄附のお申込み方法について

本基金へは、以下の方法により 3,000 円からご寄附いただけます。

- インターネットからのお申込み（クレジットカード決済、コンビニ決済、Pay-easy 決済によるお支払い）



宮城大学ウェブサイトからのお申込みとなります。 <http://www.myu.ac.jp/foundation/>



- 銀行振込によるお申込み

添付の払込票によりお申込み願います。

七十七銀行及び郵便局を通じてお振込みの場合は、振込手数料は不要です。

他金融機関等をご利用の場合、手数料はご依頼人様のご負担をお願いいたします。

※ご不明な点がございましたら、お気軽に下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

税法上の優遇措置

宮城大学ネクストリーダーズ基金へのご寄附については、税法上の優遇措置が受けられます。

確定申告の際に必要となる領収書等の必要書類は、寄附金の入金を確認させていただいた後にお送りいたします。

【個人の皆様】

所得税の優遇措置

ご寄附された年の総所得金額等の合計金額から控除を受けることができます。

$$\text{寄附金控除額} = (\text{寄附金額} - 2,000\text{円}) \times \text{所得に応じた税率}$$

※控除を受けられる寄附金額は、総所得金額等の 40% が上限です。

個人住民税の優遇措置

ご寄附された年の翌年 1 月 1 日現在、指定団体^{*}にお住いの方は、個人住民税の寄附金税額控除を受けることができます。

$$\text{寄附金控除額} = (\text{寄附金額} - 2,000\text{円}) \times \text{控除率}$$

※控除を受けられる寄附金額は、総所得金額等の 30% です。

*令和元年 6 月 1 日時点での指定団体は、次のとおりです。
宮城県、仙台市、多賀城市、石巻市、富谷市、亘理町、女川町

【法人の皆様】

ご寄附いただいた金額の全額を損金算入することができます。

宮城大学古本募金のご案内

皆様からご提供いただいた本や CD, DVD, ゲームソフトなどの査定換金額が「宮城大学ネクストリーダーズ基金」に寄附されるプロジェクトです。皆様からのご寄附は、本学の教育研究環境及び学生の修学環境の整備・充実等に役立てられます。

【申込み受付】令和 2 年 4 月 1 日から

※申込み受付から査定・報告及び送金は、「古本募金きしゃぽん」(運営: 嵐峨野株式会社)が担当します。 ※税法上の優遇措置は適用されません。

ご寄附への謝意について

本学は、ご寄附をいただいた皆様のご支援に対して感謝の意をこめまして、寄附金額にかかわらず、宮城大学ネクストリーダーズ基金ホームページにご芳名及びご寄附額を掲載いたします。

※ご本芳名及びご寄附額は、掲載を希望されない方に関しては掲載いたしません。

個人情報の取扱いについて

ご寄附に伴いご提供いただいた個人情報は、宮城大学ネクストリーダーズ基金に関する業務以外では一切使用いたしません。また、法令に定める場合を除き、個人情報をあらかじめご本人の同意を得ることなく第三者に提供することはありません。

宮城大学ネクストリーダーズ基金

～高度な実学により、次世代のリーダーを育成するために～

ご挨拶

宮城大学は、開学から22年、食産業学群の前身である宮城县農業短期大学の開学から通算すると67年にわたり、一貫して実学を指向し、実践的な教育に取り組むことで、有為な人材を社会に輩出し続けてまいりました。卒業生は、宮城県をはじめとして、東北、日本、さらには世界の様々な場所で活躍しています。

その一方で、この十数年の間にわが国の社会経済情勢は大きく変化し、また、未来に視点を転じれば、今後さらなるglobalizationとdigitalizationの波が押し寄せ、それによって労働環境や企業の人事制度も激変していくこととなり、これからは、創造性豊かで国際性に富み、突破力を持つ個性ある人材が必要とされる時代になってまいります。

本学は、これまで少人数教育によって個性を伸ばす取り組みを重視してまいりましたが、今後も社会の要請に応え続けていくためには、教育研究活動の幅を広げ、質を高めることで、本学の理念である“豊かな人間性”、“高度な専門性”、“確かな実践力”を身につけ、グローバルな視点で地域社会の発展に貢献できる卓越した人材を、これまで以上に

多く育成し、次世代を担うリーダー候補として送り出していく必要があるものと考えています。

そこで、今回、「宮城大学ネクストリーダーズ基金」を新たに設立することで、本学とつながりのある個人・企業・団体の皆様からのご寄附を元に、公立大学の基準や制約に捉われない、大学独自の創意工夫を發揮した大胆な教育研究活動や学生の挑戦的な学修・研究活動などを新たに開拓し、学生の意欲を引き出しながら、これらの取組を積極的に展開していくことといたしました。

関係各位におかれましては、これから宮城大学学生の新たな成長にご期待をいただくとともに、本基金の趣旨にご賛同いただき、温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



理事長兼学長 川上伸昭

本学が育成を目指す学生像



(参考:日本経団連「採用と大学教育の未来に関する産学協議会中間とりまとめと共同提言」)

お寄せいただいたご寄附は、本学学生を対象とした下記のような取組を、

さらに発展的に実施するとともに、学生のより積極的な参加を支援するために活用させていただきます。

【学修・研究の充実】

地域フィールドワーク、コミュニティ・プランナー、災害看護、看護実習などの地域連携型実践教育プログラムや、国内他大学などの先進事例を学修する域外交流プログラムなどを通じて、確かな実践力を身につけていきます。また、ゼミ等を中心として、基礎研究、学生の学会発表、ビジネスコンテスト、デザインコンクール、課題解決型活動などの学術研究アドバンス支援の強化にも努め、高度な専門性に磨きをかけるとともに、ボランティア活動などの社会貢献活動の一層の推進を通じて、地域社会への関心を高めていきます。



地域フィールドワーク



災害看護プログラム



コミュニティ・プランナープログラム



基礎研究

【国際的視野の涵養】

海外留学や海外インターンシップ、外国人留学生との交流事業などを推進することで、国際的な視野を涵養し、多様性に対する理解を深めてまいります。



海外短期研修（リアル・アジア）



海外短期研修（リアル・オーストラリア）

【教育研究施設の整備】

新たな学び場の創設や地域への施設開放、デザイン系教育研究のための施設整備などを推進し、学生や地域のための教育研究環境のさらなる充実化を図ってまいります。



（仮称）デザイン研究棟



オープンスタジオ PLUS ULTRA-



ラーニングコモンズ